

通番	法人種別	団体名	事業名	対象分野	募集対象	助成内容	備考	HP
1	2020/4/3	(公財)村田学術振興財団	第36回(2020年度) ①研究助成 ②研究会(学会を含む)助成 ③海外派遣助成	①研究助成 【自然科学】エレクトロニクスを中心とする研究分野に関する研究 【人文・社会科学】国際化にともなう法律、経済、社会、文化等の諸問題に関する研究 ②研究会(学会を含む)助成 上記の各分野に関する日本国内で開催される研究会・学会 ③海外派遣助成 上記の各分野に関する海外での研究活動、あるいは海外で開催される国際会議、シンポジウム等で研究発表する場合の海外派遣	①研究助成 日本国内に在住者(国籍不問)、海外在住の日本人研究者又は研究グループ ②研究会(学会を含む)助成 2020年4月～2021年6月の間に日本国内で開催される研究会・学会 ③海外派遣助成 日本在住(国籍不問)で海外での研究活動、又は海外で開催される国際会議、シンポジウム等で研究発表するにあたり、受入承諾を得ている又は申請中で受入承諾が得られる見込みの方	①研究助成 【自然科学】1,000千円～3,000千円程度/件 【人文・社会科学】300千円～2,000千円程度/件 ②研究会(学会を含む)助成 【自然科学】300千円～1,000千円程度/件 【人文・社会科学】300千円程度/件 ③海外派遣助成 海外での研究活動200千円～500千円/件 (国際会議参加費用)200千円～300千円/件	電子申請: 2020/4/3 書類提出: 2020/4/6必着	https://www.murata.co.jp/ja-jp/group/zaidan/requirement#
2	2020/4/6	(公財)日本生命財団	2020年度ニッセイ財団環境問題研究助成 (①学際的総合研究、②若手研究・奨励研究)	①課題: 人間活動と環境保全との調和に関する研究-人口減少社会における持続可能な地域づくり、気候変動の影響や自然災害に対する適応力の強化- ②課題設定など、「人間性豊かな生活環境の確立」に役立つ、着想豊かな新しい分野への挑戦的研究を期待	①・②: 代表研究者の国籍・所属や資格は原則として不問。 ②: 45歳未満(1975年4月1日以降生まれ)。但し、学生不可。	①・②あわせて4千円程度(予定) ③: 2020年10月から2年間(2年分) 1,000万円～1,500万円 2020年10月から1年間 50万円～150万円	消印有効	http://www.nihonseimeizaidan.or.jp/hankyo/index.html#
3	2020/4/10	(公財)サントリー文化財団	(A)研究助成「学問の未来を拓く」(B)研究助成「地域文化活動の継承と発展を考える」	(A) 人文科学、社会科学に関する学際的グループ研究 (B) 地域文化活動の継承と発展に寄与する研究	(A) 代表者・メンバーの国籍・所属・年齢不問、さまざまな分野のメンバーによるグループ研究を想定。 (B) 代表者・メンバーの国籍・所属・年齢不問。共同研究も可。学際的調査を歓迎。 ※詳細はHP参照	1件につき50万円から300万円。 助成期間: 1年間	当日消印有効	https://www.suntory.co.jp/stnd/research/#
4	2020/4/14	(公財)セコム科学技術振興財団	令和2年度一般研究助成	国民の健康で安全な生活の確保、災害防止等国民生活に密着した研究	国内の大学・大企業共同利用機関A: 国内研究開発法人に所属する59歳以下の研究者(令和2年10月1日時点)	準備研究期間(1年間): 500万円以内/件 本稿研究期間(2～3年間): 年間1,500万円以内/件 総額: 5,000万円以内	募集期間: 2020/3/24～4/14(必着)	https://www.secomzaidan.jp/oppo.html#
5	2020/4/15	(公財)中山雄雄科学技術文化財団	2019年度第2回国際交流助成	遊び・ゲームに関する「国際交流(参加)」を助成対象	国内の大学院、大学、短大、高等専門学校、専門学校及び非営利の研究施設等に所属する研究者、またはこれらの研究者を代表とする研究グループで、遊び・ゲームに関する国際会議に参加し研究発表を公表する者	国際交流、総額112万円以内 参加期間: 2020年6月1日～2020年11月30日の半年間	研究者には大学院後期博士課程在籍者及び内定者を含む。但し、指導教官・教員の専攻が必須	http://www.nakayama-zaidan.or.jp/activity/grant01.html#
6	2020/4/16	キオクシア(株)	2020年度キオクシア奨励研究	次世代メモリ・半導体技術・情報技術・AI関連技術・ビークター・アプリケーション・セキュリティ・圧縮・半導体回路設計・デバイス・プロセス・コミュニケーション技術等の独創的なテーマ(Feasibility Study含む)	国内の大学・研究機関(国公立大学、私立大学)に所属する研究者 ※研究費(経費)付研究員を含む場合2021年3月末日まで雇用期間がある方	100万円まで×20件を予定	15時必着 ※博士後期課程在籍中(または内定・出願中)も可	https://about.kioxia.com/ja-jp/news/2020/20200301-1.html#
7	2020/4/21	(公財)発酵研究所	2020年度研究者招聘・留学助成募集要項	①微生物の分類に関する研究(分類、分種、保存) ②微生物の基礎研究(生化学、構造、遺伝、生理、生態、進化など)	助成対象1: 微生物に関する研究を行う目的で来日する外国人研究者 助成対象2: 微生物に関する学会での発表を目的として来日する日本人研究者 助成対象3: 微生物に関する研究を行う目的で外国へ留学する日本人研究者	助成対象1: 上層25万円/月、助成期間は1年以内 助成対象2: 上層20万円/名 助成対象3: 上層25万円/月、助成期間は1年以内	http://www.ifo.or.jp/research/guide01.html#	
8	2020/4/23	(公財)クリタ水・環境科学振興財団	2020年研究助成プログラム ①自然科学・技術(1) ②自然科学・技術(2) ③人文・社会科学 ④特別テーマ ⑤萌芽的研究	①自然科学・技術(1) 水処理に関する理論、技術、分析などの研究 ②自然科学・技術(2) 水環境系生態系に関する研究 ③人文・社会科学 水に関連する文化、食育、歴史、政策、制度などの研究 ④特別テーマ 「水をテーマにした研究」 ⑤萌芽的研究 自然科学・技術の分野、人文・社会科学の分野で特に新しい切り口や手法に基づいた研究に関する研究	国内の大学・研究機関(民間団体・企業を除く)に所属し、水や水環境に関する研究を行っている若手研究者(原則45歳以下) 助成金の管理および経理事務を申請者の所属機関が行えること	①自然科学・技術(1) 100万円/年×17件程度 ②自然科学・技術(2) 100万円/年×17件程度 ③人文・社会科学 70万円/年×8件程度 ④特別テーマ 50万円/年×2件程度 ⑤萌芽的研究 50万円/年×17件程度	17時(メール受信分まで)	https://www.kwef.or.jp/press/press_kokuh.html#
9	2020/4/24	(公財)前川はつづり財団	2020年度生産現役につながる研究・実践の助成金	一般職・シニア世代も生き生きと活躍するための生産発展・生産者・生涯現役の場の、支援に関する研究 「特別枠」…加齢に伴う、障害者の生産現役のための支援方法	大学・短大・研究機関、又は実体のある任意団体や企業に所属する研究者、代表者、実務責任者 ※特に実証者の応募を積極的に求める	助成総額: 900万円(1件あたりの目安は50万円～100万円)	募集期間: 2020/4/1～4/24(17時まで)	https://grants.mfu.or.jp/grant/0b-csyu#
10	2020/4/30	(公財)生命保険文化センター	令和2年度生命保険に関する研究助成	医学・経営学、経済学、法学、政治学、社会学、消費者教育、数学、統計学など幅広い学問分野による「生命保険及びこれに関連する研究」が対象	日本国内の大学の大学院生(博士後期課程)、助教、講師、准教授、その他これに準ずる研究者、個人研究、共同研究(5名以内)いずれも可	50万円を上限	必需 大学院生の場合、指導教授の推薦書が必要	http://www.jil.or.jp/research/josai/index.html#
11	2020/4/30	(株)リノバス	第47回リノバス研究員 池田理化学医療研究奨励賞	幹細胞およびその他の細胞を用いたヒト臨床を伴わない研究を対象	大学・研究機関に所属する40歳以下の研究者	研究費: 50万円 奨励賞: 30万円 HP: http://www.research-journal.com/issue/view/10.1007/s12266-020-00201-7	24時締切 学部生・大学院生可	https://r.jlne.at/2020/03/01/48rh_kedarika/#
12	2020/5/7	(公財)メルコ学術振興財団	2020年度第一次研究助成(国際研究交流助成)	会計管理の研究を促進するための次に該当する国際研究交流 (1)大学院生学会派遣(1週間以内) (2)海外研修派遣(1週間以内) (3)ワーキングホリデー派遣(1週間以内) (4)短期派遣(3か月以内) (5)中期派遣(4～24か月以内) ①招聘 ※詳細はHP参照	次に該当し、2020年7月1日～2021年6月末日の間に出席、又は招聘を予定している者 (1)日本の大学・研究機関に所属する研究者及び大学院生。 (ただし、大学院生は招聘への応募不可) ※その他の条件は、HPを参照。	研究費: 50万円程度 (7)20万円程度×5件程度 (8)30万円程度×4件程度 (9)40万円程度×3件程度 (10)50万円以下×若干名 (11)100万円以下×若干名 (12)100万円以上×若干名 助成金額は総額500万円程度で、渡航費(往復)及び滞在費の一部を補助。	必需 ※院生可(お招きは不可)	http://melco-foundation.jp/apply/international/S359/#
13	2020/5/7	(公財)メルコ学術振興財団	2020年度第一次研究助成 ①研究助成A ②研究助成B ③継続的萌芽研究助成	日本企業で実績されている優れた管理会計業務の定式化又は理論化に関する研究ならびにそれらを含む関連領域に関する研究。(特に「管理会計法、管理会計システム、事業承継システム、およびこれに関連する管理システムを対象」)	①研究助成A 研究者・博士後期課程大学院生 ②研究助成B 博士後期課程大学院生 ③継続的萌芽研究助成 研究者・博士後期課程大学院生 ・申請者(個人またはグループ代表者)は研究助成期間中、日本の大学・研究機関に所属していること。 ・その他詳細はリンク先参照。	①研究助成A 1件30万円～200万円程度×10件程度 ②研究助成B 1人毎40万円程度×3年間を若干名 ③継続的萌芽研究助成 1人毎40万円程度×3年間を若干名 助成総額: 1,560万円程度	必需 院生可	http://melco-foundation.jp/apply/research/S358/#
14	2020/5/7	(公財)メルコ学術振興財団	2020年度第一次研究助成(出版助成)	管理会計学及び関連領域の研究成果の出版(翻訳書も含む)。翻訳して、採択された研究成果は、本財団の研究費書として出版社から公刊する。	2020年7月1日～12月末日の間に研究成果を本財団研究費書として「財団研究費」の出版社から出版できるものに限る。 出版物の仕上り額はA5版横書き300ページ以内。	上限150万円/件×若干名 助成総額150万円程度	必需	http://melco-foundation.jp/apply/publication/S360/#
15	2020/5/11	(公財)大川情報通信基金	2020年度(第34回)研究助成	情報通信分野において、独創性のある、先進的または社会的に有用な調査・研究 【対象分野】 1. 基礎 2. 通信・インターネット 3. コンビニエンスネット 4. 人工知能 5. バイオ 6. 応用(A)、(B) 7. 人文、社会科学 (詳細はHP参照)	日本国内の情報・通信分野に関連する研究機関、教育機関に所属する研究者	1件当たり100万円	必需	http://www.okana-foundation.or.jp/activities/research_grant/index.html#
16	2020/5/15	(公財)山崎香辛料振興財団	令和2年度研究助成	香辛料の基礎的・研究助成に香辛料の原材料や応用などの関連分野に関する研究。具体的には、次に掲げる①～③テーマに関する研究とする。 ①香辛料の成分研究 ②香辛料採取による生産管理・品質向上もしくは老化抑制に関する研究領域 ③香辛料採取による運動機能の維持・向上(ロコモティブシンドローム予防等)に関する研究領域 ④香辛料の香辛料に関する生産管理・品質向上に関する研究領域 ⑤香辛料の香りの向上・効果に関する研究領域 ⑥香辛料に関する栽培・育種部門、加工・応用部門の研究領域 ⑦香辛料に関する社会科学的分野の研究領域 ⑧その他、助成の趣旨に照らして必要と認められる事項に係る研究領域	原則として、日本国内の国公立大学、公的研究機関に所属するグループ又は単独(個人)。	最大100万円/件(年) 複数年継続助成の場合は年間合計で最大200万円、3年間合計で最大300万円を基準。	必需	http://yamazakispice-promotionfund.jp/bosyo/sht.html#
17	2020/5/15	(公財)永寿財団	研究助成2020	モータ、アクチュエータ、発電機及びそれらの制御方法、その応用技術等に関連する技術分野	日本国内の大学・大学院・研究所等に所属し、対象分野に関する研究を主体的に推進、科学・産業の発展に貢献する所長・大いと思われる研究者(個人)とする。概ね35歳以下の若手研究者を対象。	100万円/1件 2020年10月 から2021年9月末日(1年間)	http://www.nagami-for.org/subsidy/applicationguidelines.html#	
18	2020/5/15	(一社)日本ガス協会	2020年度ガスエネルギーの持続的発展に資する研究助成制度	①ガスエネルギー低炭素化(メタネーション含む)に関する技術 ②ガスエネルギー蓄熱、変換・輸送システム ③ガスエネルギー利用システム ④ガスエネルギー供給のレジリエンス ⑤その他(①～④以外でガスエネルギーに関するもの) (詳細はHP参照)	「大学」または「機関」に所属する若手研究者であり、電動で所属機関に就任して雇用されている方(日本居住者に限る)	100万円/件(最大3件)	https://www.gas.or.jp/#	
19	2020/5/25	(公財)NEC C&O財団	2020年度C&O賞候補者公募	C&Oの分野、即ち情報処理技術、通信技術、電子デバイス技術、およびこれらの技術が融合する技術分野、つまりIC/LSI技術にエレクトロニクスの基礎と応用に関わる分野の開拓または学術的・技術的研究活動もあつた。C&Oの分野の進歩がもたらす社会的科学的活動に類し、顕著な結果のあつたと考えられる人	※応募不可 ※個人、少数グループ可 推薦要領等、詳細はHP参照。	賞状、賞牌、賞金(1千円/件)	必需	https://www.cands.or.jp/kenasyo/2020/nomination.html#
20	2020/5/29	(公財)カシオ科学振興財団	第38回(令和2年度)研究助成候補者推薦	<研究分野> 自然科学(特に「電気・機械工学」)/(医学・生理学)および人文科学(人・社会・人間行動・IT教育)において、全テーマ共通「22分野」からの応募が対象(詳細はHP参照) <研究テーマ> 1. 特別テーマ: 題目「地球環境と課題とする問題解決に向けた研究」 2. 基本テーマ 上記A、B、Cの分野から、助成総額最大100万円として募集 3. 基本テーマ 上記A、Bの分野から、助成総額最大300万円として募集	大学・研究機関が推薦する研究グループの代表研究者または個人研究者であり、職名については申請時点で、教授・准教授・講師・助教・助手に限る(非常勤不可)	<特別テーマ> 500万円/件、件数2件 <基本テーマ> 100万円/件、件数35件 <基本テーマ> 300万円/件、件数5件	推薦書・申請書様式は、研究開発センター市ヶ谷事務課から取り寄せること。 締め切り: 2020/5/19 ※推薦は1件3件までとなっているため、上限に満たない場合のみ学内の締切後も受け付けます(財団締切5/29必着)	https://casiozaidan.org/naiyou/entry#
21	2020/5/29	(一社)日本内部監査協会	2020年度「研究助成」	内部監査及び関連分野に関する調査研究	日本国内の教育機関において、会計学、商学、経営学、経済学、法学、情報学等の調査研究に従事している個人で、申請時点で常勤の准教授、助教等(特任教員を含む)	50万円以内/件	消印有効	http://www.jiaigan.or.jp/system/josei/#
22	2020/5/29	(公財)野村財団	2020年度下期国際交流助成(研究者の海外派遣)	法学・政治学・経済学を中心とする社会科学分野における海外派遣(海外での調査研究、シンポジウム等)を助成。共同研究および国際会議・シンポジウム等への出席・研究報告・討議参加等に対する助成。	国内の大学等において常勤の職に就き、法学・政治学・経済学を中心とする社会科学分野の研究に従事する個人、または当該資格を有する者を研究代表者とするグループ。	100万円/件	17時	https://www.nomurafoundation.or.jp/social/so_koubou/dispatch.html
23	2020/5/29	(公財)野村財団	2020年度下期国際交流助成(研究者の招聘)	法学・政治学・経済学を中心とする社会科学分野における海外在住研究者の招聘。 (1)が招聘の研究者が招聘して行われる調査、共同研究および国際会議・シンポジウム等への出席・研究報告・討議参加等に対する助成。	国内の大学等において常勤の職に就き、法学・政治学・経済学を中心とする社会科学分野の研究に従事する個人、または当該資格を有する者を研究代表者とするグループ。	100万円/件	17時	https://www.nomurafoundation.or.jp/social/so_koubou/invitation.html
24	2020/5/29	(公財)野村財団	2020年度下期国際交流助成	法学・政治学・経済学を中心とする社会科学分野および女性に関する社会の発展にテーマとする講演会、シンポジウム等の開催に必要不可欠な助成	国内の大学等において常勤の職に就き、法学・政治学・経済学を中心とする社会科学分野の研究に従事する個人、または当該資格を有する者を研究代表者とするグループ。	100万円/件	17時	https://www.nomurafoundation.or.jp/social/so_koubou/lecture.html

通番	法人種別	団体名	事業名	対象分野	募集対象	助成内容	備考	HP
25	2020/5/29	(公財) 野村財団	2020年度「女性が輝く社会の実現」をテーマにした研究助成	「女性が輝く社会の実現」をテーマにした研究	国内の大学等において常勤職に就き、法学・政治学・経済学を中心とする社会科学分野の研究に従事する個人、または当該資格を有する者を研究代表者とするグループ。	500万円/件	17時	https://www.nomurafoundation.or.jp/social/so_houbou/wresearch.html
26	2020/5/31	(公財) 鉄鋼環境基金	第41回(2020年度)環境助成 ①一般研究助成 ②若手研究助成	鉄鋼製造に関連する環境保全技術分野に関する研究 (詳細はHP参照)	①一般研究助成 原則として日本国内にある組織(大学・企業等の法人又は実体のある任意団体)に所属する研究者。 ②若手研究助成 日本国内にある組織に所属する研究者で、2020年4月1日時点で以下のいずれかに該当する者。 ・満年齢30歳(2年計画で申請する場合は38歳)以下の者。 ・博士号取得後6年未満(2年計画で申請する場合は7年未満)の者。 ※学生不可	①1,500千円/年以下 ②1,000千円/年以下 一般助成・若手助成合計で50～60件程度	募集期間: 2020/4/1～5/31 必着	http://www.sept.or.jp/02yoosiojiyou/02zennsioji/sinseioji.html
27	2020/5/31	マツダ財団	第38回(2020年度)マツダ研究助成(科学技術振興関係)	現在ならびに将来にわたって解決が求められている科学技術に関する基礎研究および応用研究 ①機械に係わる研究分野 ②電子・情報に係わる研究分野 ③化学系材料に係わる研究分野 ④物理系材料に係わる研究分野 (詳細はHP参照)	日本国内の大学(含、附属研究機関)、高等専門学校に所属(常勤)して、自然科学・工学技術分野の基礎的・応用的研究に従事し、その研究成果が科学技術の進歩・発展に貢献するところが大きいと思われる研究者を募集。または有資格研究者を代表とする研究グループ。 特に若手研究者や女性研究者の応募を歓迎。 ※助成対象の中から、若手研究者を主たる対象とし、マツダ研究助成奨励賞を授与	100万円/件×31件 総額3,100万円 ※マツダ研究助成奨励賞: 前賞50万円×4件	募集期間: 2020/4/13～5/31(必着)	https://mzaidan.mazda.co.jp/bos-yu/science_search/index.html
28	2020/5/31	(一財) 材料科学技術振興財団	令和2年度 研究助成・共同研究	①研究助成 先進的な科学技術分野において、「新材料に関する基礎的研究ならびにそれら材料の物性評価測定方法に関するもの」もしくは「バイオ関連分野についての基礎的研究及び解析評価に関するもの」 ②共同研究 バイオ関連分野、ソフトウェア関連分野、半導体関連分野、エネルギー関連分野、非破壊検査分野等、先進的な科学技術分野における基礎的な研究ならびにそれら材料の物性評価測定方法に関するもの	令和3年(2021年)1月1日時点で50歳未満の、日本国内の機関に所属している方(国籍不問)	①研究助成 原則として1,000万円 ②共同研究 原則として1,000万円(内訳: 交付50万円、費控での解析評価50万円)	http://www.mst.or.jp/Portals/0/price/index.html	
29	2020/6/5	(公財) ロッテ財団	第8回(2021年度)研究助成事業 (奨励研究助成(A・B))	①食料の生産・加工・流通・保存・備蓄・廃棄に関わる技術 ②食品のマーケティング ③食文化 ④嗜好性(おいしさ・味覚) ⑤栄養・機能性 ⑥食生活・衛生 ※[2021年度特定課題] ⑦食の未来 ⑧情報科学の食・健康への活用 ※自然科学・人文・社会科学の広域科学分野からの応募が可能	・本年4月1日時点で40歳以下で、国内の大学・短大・大学・高等専門学校・および公的研究機関に所属する研究者。 ※詳細はHP参照	・奨励研究助成(A) 最大300万円/件×20件程度。研究期間は1年～3年まで選択可能 (奨励研究助成(B) 最大100万円/件×20件程度。研究期間は1年	募集期間: 2020/4/1～5/24(時まで) http://www.lotte-tsfor.jp/applicants2.html	
30	2020/6/10	(公財) 八洲環境技術振興財団	2020年度国際会議・研究発表会等の参加、及びシンポジウム等の開催助成	環境負荷低減、環境保全等の環境に関する技術の普及・啓発を目的とし、シンポジウム・講演会等の参加、開催を支援	日本の国・公・私立大学(大学附属または附属研究所を含む。)及び 高等専門学校に在籍する個人	最大20万円/件×8件程度	応募期間: 【第1期】2020/4/10～6/10 【第2期】2020/10/10～12/10 (当日消印有効)	https://www.yashimadenki.co.jp/zaidan/enterprise_application.php
31	2020/6/10	(公財) 日本証券奨励財団	2020年度 ①研究助成 ②研究出版助成	社会科学の各分野	・大学又は研究機関等において学術の研究調査に従事している55歳以下(本年4月1日現在の)の研究者。(グループ研究の場合は複数の研究機関にまたがってよい) ・大学院博士課程(博士後期課程)に在籍する者を共同研究者に加入することが可能。 ※②は申請時に完成原稿を提出し、当年度3月までに出版すること。	①研究助成 100万円程度/件 ②研究出版助成 (総額1,000万円を予定) 50～100万円程度/件 (総額500万円を予定)	募集期間: 2020/4/1～6/10(必着)	https://jsaf.or.jp/index.html
32	2020/6/15	(公財) 電気通信普及財団	2020年度国際交流人材育成助成	・情報通信分野における関係国上層の人材育成を促進する活動プロジェクト ・情報通信分野における国際交流を通じて、我が国の情報通信分野に有利な人材育成を促進する活動プロジェクト	非営利活動を実施する大学、高等専門学校、研究機関	200万円程度/件×数件程度	https://www.taf.or.jp/grant-c/02/	
33	2020/6/15	(公財) 電気通信普及財団	2020年度5月期 シンポジウム・セミナー等開催助成 ①学術分野 ②社会貢献分野	情報通信の研究、普及・振興に関して学術的に資する会議等 ②社会貢献分野 情報通信の普及、利活用の振興に社会的に資するシンポジウム・セミナー	会議、シンポジウム・セミナー等の開催を行う団体の責任者 2020年10月から 2021年9月までに開催するもの	①②とも 100万円以下/件×5件程度	https://www.taf.or.jp/grant-c/01/#	
34	2020/6/15	(公財) 電気通信普及財団	2020年度ネット社会課題対応助成	・情報社会の進展に伴い生じている社会的な課題に取り組む活動プロジェクト ・地域や社会の課題の解決に貢献するため、情報通信の利用を適切に組み合わせつつ、社会的な課題に取り組む活動プロジェクト	非営利活動を実施する大学、高等専門学校、研究機関	200万円程度/件 (①及び②合わせて5件程度)	https://www.taf.or.jp/grant-c/03/	
35	2020/6/15	(公財) 日本生命財団	2020年度ニッセイ財団 高齢社会助成 (実践的研究助成) ①実践的研究助成、②若手実践的研究助成 ※詳細はHP参照	①②とも「高齢社会助成対象分野・テーマ」に対する課題(3分野)を明確にした実践的研究 ※詳細はHP参照	①選考委員の研究組織で研究者(助手も可)と実証家の両方が参加すること。 ②実践的研究助成で研究者と実証家の両方が参加すること。また、研究代表者は2020年4月1日現在、45才未満であること。ただし実証家の共同研究者に限り年齢制限なし。	①助成期間2年。最大400万円(1年最大200万円)×2件程度 ②助成期間1年。総額約700万円。1件最大100万円×7件程度	※印有効 ※②は院生(博士後期課程)可	http://www.nihonseimein-zaidan.or.jp/news/index.html
36	2020/6/15	(公財) 電気通信普及財団	2020年度学術研究出版助成	情報通信に関連する人文・社会科学分野、技術分野、両分野にわたる学術研究成果の書籍出版を助成する。	大学、高等専門学校や学術研究機関に所属する研究者。	最大200万円/件。年度総額600万円を予定。	必着	https://www.taf.or.jp/grant-c/04/
37	2020/6/15	マツダ財団	第36回(2020年度)マツダ研究助成(青少年健全育成関係)	①ボランティア育成 ②若者の居場所づくり ③地域連携・コミュニティづくり ④自然とのふれあい ⑤国際交流・協力 ⑥科学体験・ものづくり	日本国内の大学、NPO等所属して、青少年健全育成に関する研究に従事し、その研究成果が、次世代若手青少年の健全育成に貢献するところが大きいと思われる研究者または研究グループ	助成額: 100万円上限/件 助成件数: 5～6件	必着	https://mzaidan.mazda.co.jp/bos-yu/human_search/index.html
38	2020/6/17	(公財) DNP文化振興財団	2020年度 グラフィック文化に関する学術研究助成	(A部門) グラフィックデザイン、グラフィックアート全般をテーマとする学術研究 (B部門) グラフィック文化に関するアーカイブテーマとする研究 ※詳細はHPに掲載	グラフィックデザイン、グラフィックアートに関する研究を行う研究者の個人またはグループ。 (1) 大学に在籍する研究者(教員または大学院生) (2) 特定の機関等に属しない個人の研究者で、大学教員または教員の推薦のある者 他 ※詳細はHP参照	(A部門)(B部門)と同一件につき上限50万円/人	※院生可 募集期間: 2020/4/1～6/17(必着)	http://www.dnp.co.jp/foundation/grants/#
39	2020/6/19	(公財) JFE21世紀財団	2020年度「アジア歴史研究助成」	21世紀アジアと共生共栄するための、日本の産業と文化のVision構築に資するアジア歴史研究	日本の国公立大学または公的研究機関に勤務(常勤)する研究者。国籍不問。 なおグループでの研究の場合、代表研究者以外の共同研究者は3名を以て、大学院生および外国の大学、日本の他の大学や公的研究機関に所属する研究者も可。	8件(原則)、1件あたり150万円。総額1,200万円	募集期間: 2020/4/20～6/19	http://www.jfe-21st-cf.or.jp/furtherance/entrance.html
40	2020/6/26	(公財) 伊藤科学振興会	第53回(2020年度)伊藤科学振興会研究助成	自然科学の基礎研究(物理学、地学、化学、生物学のうち、本年は生物学)	博士の学位を取得後10年以内、2020年4月1日現在40歳以下(満40歳)の研究	100万円(上限)/件×3～4件。賞状も授与。	http://www.itoh.or.jp/p4.html	
41	2020/6/26	(公財) ロッテ財団	第8回(2021年度)研究助成事業 研究者育成助成(若手最先端研究)	①食料の生産・加工・流通・保存・備蓄・廃棄に関わる技術 ②食品のマーケティング ③食文化 ④嗜好性(おいしさ・味覚) ⑤栄養・機能性 ⑥食生活・衛生 ※[2021年度特定課題] ⑦食の未来 ⑧情報科学の食・健康への活用	・本年4月1日時点で40歳以下の博士号取得者。 ・助成開始後の受け入れ研究機関が国内の大学・短大・大学・高等専門学校・および公的研究機関であること。 ※詳細はHP参照	1,500万円/年×1件以内、最長5年間助成	募集期間: 2020/4/1～6/26(24時まで)	http://www.lotte-tsfor.jp/applicants1.html
42	2020/6/30	(公財) 野村マネジメント・スクール	2020年度学術研究支援(研究助成)	経営者教育、経営学、ファイナンス、ITマネジメントをはじめとする内外の企業経営に関する調査・研究プロジェクト	わが国の大学等において常勤の職に就き、経営者教育、経営学、ファイナンス、ITマネジメントを中心とする分野の研究に従事する個人、または当該資格を有する者を研究代表者とするグループ	100万円/件 総額は最大で1,000万円程度。	募集期間: 2020/4/15～6/30(17時)	https://system.nsam.or.jp/login/in dex.htmlhttps://system.nsam.or.jp/login/index.html
43	2020/6/30	(公財) 野村財団	2021年度金融・証券のフロンティアを拓く研究助成	国内外の金融・証券分野に関する経済学・法学等の理論的研究、データ分析に基づく実証的研究、幅広い学際分野にまたがる学際的研究、海外の研究とも加え国際的研究など金融・証券分野の発展に資する画期的、意欲的な研究プロジェクトに対する助成	国内の大学等において常勤職に就き社会科学分野の研究に従事する個人、または当該資格を有する者を研究代表者とするグループ	2,000万円/件	17時	https://www.nomurafoundation.or.jp/social/so_houbou/frontier.html
44	2020/6/30	(公財) 電気通信普及財団	2020年度 長期海外研究助成	長期海外研究助成 情報通信の普及・振興、発展に資するため、情報通信分野に関する研究(人文・社会科学分野及び技術分野)を行う研究者が、海外で長期間、継続した研究活動を実施するための経費の一部を助成する。	日本の大学等又は研究機関に所属する研究者の方(博士の学位を取得し又はこれに相当する課程を修了)し、研究実績を有する学等の常勤の研究者(原則40歳以下)	対象期間: 原則として6か月～1年以内 対象費用: 滞在費の一部、往復海外通航費 活用: 3名程度	https://www.taf.or.jp/grant-b/#	
45	2020/6/30	(一財) 河川情報センター	令和2年度河川情報センター研究助成	①水災害に係る水害・水文(洪水予測・洪水氾濫を含む)に関する研究 ②水害リスク情報に関する研究 ③河川情報の提供に関する研究 ④水災害情報の収集・共有に関する研究 ⑤水災害軽減に向けた地理空間情報との連携に関する研究 ⑥流域防災力向上に関する研究 ⑦災害危機管理に関する研究	・国内の大学、高等専門学校及びこれらに附属する機関の研究者 ・国、地方公共団体、独立行政法人等及びこれらに附属する機関の研究者 ・民間企業の研究者。	200万円/件(標準)×4～5件 100～300万円の範囲内で助成	メール申請	http://www.river.or.jp/koeki/gyosei/2020_1.html
46	2020/6/30	(一財) キヤノン財団	2020年度研究助成プログラム ①「働き未来をむく科学技術」 ②「新産業を生む科学技術」	①「働き未来をむく科学技術」 働き方に関する新しい価値の創出をめざし、そのために必要な科学知識を獲得する研究、およびその基礎となる基礎技術研究を対象とするプログラム ②「新産業を生む科学技術」 新産業の実現による新しい価値の創出をめざし、そのために必要な技術を開発する研究、およびその基礎となる科学的研究を対象とするプログラム	日本国内の大学、大学院、高等専門学校、公的研究機関等に勤務する研究者	①: 上限3,000万円/件×3件程度 ②: 上限2,000万円/件×10件程度	申請期間: 2020/6/1(10時)～6/30(15時)	https://www.canon-foundation.jp/aid_common/index.html#gaiyou2020
47	2020/6/30	(公財) ファイザーヘルスリサーチ振興財団	第20回(2020年度)研究助成 ①国際共同研究 ②国内共同研究(年齢制限なし) ③国内共同研究(年齢制限あり)	国内におけるヘルスリサーチ領域(自然科学や社会科学)の問題解決型の共同研究 ①国際共同研究: 海外に研究者を1名以上求めること。 ②国内共同研究(年齢制限なし): 同一敷室内研究者のみとの共同研究を対象としない。 ③国内共同研究(年齢制限あり): 同一敷室内研究者のみとの共同研究を対象としない。共同研究者はすべて満45歳以下(1974年4月2日以後生まれ)とすること。	保健・医療・福祉及びその関連領域において研究を志向する国内在住者(民間企業等の常勤社員に所属者を除く) ①国際共同研究: 海外に研究者を1名以上求めること。 ②国内共同研究(年齢制限なし): 同一敷室内研究者のみとの共同研究を対象としない。 ③国内共同研究(年齢制限あり): 同一敷室内研究者のみとの共同研究を対象としない。共同研究者はすべて満45歳以下(1974年4月2日以後生まれ)とすること。	①: 上限300万円/件×8件程度 ②: 上限100万円/件×14件程度 ③: 上限100万円/件×14件程度	募集期間: 2020/4/1～6/30(消印有効)	https://www.health-research.or.jp/content/index.html#

[illegible]

[illegible]

[illegible]

通番	法人種別	団体名	事業名	対象分野	募集対象	募集内容	備考	HP
122	2020/11/15	(公財) 中山雄雄科学技術文化財団	2020年度助成研究募集	1. 助成研究 A ゲーム分野の研究 2. 助成研究 B (人間と遊びに関する研究 3. 国際交流 遊び・ゲーム等に関する国際会議等の参加 ※詳細は募集サイトを参照	国内の大学、短大、高専、研究所等の非営利の研究機関に所属する研究者または研究グループ	1. 助成研究 A: 総額 1,470 万円(1 件当たり 300 万円) 以内 2. 助成研究 B: 総額 630 万円(1 件当たり 100 万円) 以内 3. 国際交流(参加): 総額 58 万円以内	※博士後期課程学生可。ただし、本学での経費管理は、研究代表者が専任教職員の場合に限る。	http://www.nakayama-zaidan.or.jp/subsidy/subsidy01.html
123	2020/11/16	(公財) 富山県およびつくり財団	第30回とやま賞 ①学術研究部門 ②科学技術部門 ③文化・芸術部門 ④スポーツ部門	①学術研究部門 新たな知見や発見、理論・方法論的な研究 ②科学技術部門 理論に基づく知識の実用化に寄与したもの ③文化・芸術部門 文芸作品 ④スポーツ部門 スポーツ部門	(1) 富山県出身または富山県内に在住の者 (2) 学術研究、科学技術の分野において、すぐれた業績を挙げ、かつ、将来の活躍が期待される個人または団体 (45歳まで(令和3年5月9日現在)) ただし、学術研究部門 A 又は B 分野については、この条件は適用しない。 *大学・研究機関等の専任教員相当クラスまで(教授は含まず)。	奨励金100万円/件 100万円以内	正午必着 自粛可	http://www.t-hito.or.jp/zaidan/toyamaashou/data/boshu.html#
124	2020/11/17	(公財) JKA	2021 年度補助事業 ①機械振興補助事業「研究補助」 ②公益事業振興補助事業「研究補助」	①機械振興補助事業「研究補助」 機械振興に資する「独創的な研究の促進を通じた成果の社会還元」、「若手研究者のキャリアアップによる人材育成」、「新技術又は新製品の活用化を目指す研究」、「産業界に貢献する研究」 ②公益事業振興補助事業「研究補助」 公益及び社会福祉の増進に寄与し、若手研究者のキャリアアップとなる以下の研究 (1) 地域社会の共生に資する研究 (2) スポーツ振興に資する研究 (3) 女性のスポーツの機会向上に資する研究 (4) 女性アスリートの競技力や社会的評価の向上に資する研究	①機械振興補助事業 大学等研究機関に所属し、当該組織の研究活動に実際に従事している者 ②公益事業振興補助事業 大学等研究機関に所属し、当該組織の研究活動に実際に従事し、従事5年以上にある者	事業および研究の種類により異なる ①上 200～1,500 万円 ②上 200 万円 ③上 200 万円 ※詳細はHP参照	申請期間: 2020/10/12(10時)～11/17(15時)	https://hojo.keirin-autoreace.or.jp/shinsei/shinsei.html#
125	2020/11/21	(公財) メカトロニクス技術高度化財団	2020年度研究会への助成	2020年10月以降に国内で開催されるメカトロニクス技術の研究分野に関する国際的な研究会の開催費(詳細はHPを参照)	国内の大学、研究機関、学会またはこれらに公的に設置されたグループ ※応募者(博士)の学位を有する研究者であること	最大50万円/件	前期締切: 2020/6/19(必着) 後期締切: 2020/11/27(必着)	http://www.mskfmar.or.jp/application/meeting.html
126	2020/11/21	(公財) メカトロニクス技術高度化財団	2020年度研究開発への助成	質素な対象を支え、補助し、制するメカトロニクス技術の発展に貢献する以下の研究分野の研究費。(1) トライボロジー、(2) センサー、(3) アクチュエーター、(4) 駆動系、駆動機構、(5) 運動及び動力伝達機構とその要素、(6) 機械の精密運動制御、(7) ロボット機構と制御、(8) メカトロニクス技術の産業応用)	大学、高専等専門学校その他財団が認めた研究機関において常勤で博士の学位を有する研究者	最大200万円/件 × 15件程度	必着	http://www.mskfmar.or.jp/application/develop.html#
127	2020/11/30	(一財) カインズデジタルイノベーション財団	2021 年度 助成金募集	「暮らしの向上」に資する情報技術の研究に関する研究開発	・日本の大学・高専等専門学校・研究所等に勤務し、主体的に研究を行っている常勤の研究者及び大学院後期課程在籍者、※対象外となる研究者を含む。(※「所属機関長の承認」)	上 200 万円/件 5 件程度予定	当日消印有効 ※大学院後期課程学生可。ただし、本学での経費管理は、研究代表者が専任教職員の場合に限る。	https://cainz-dif.or.jp/grant/#
128	2020/11/30	(公財) 小田急財団	2020 年度研究助成	小田急線沿線をはじめとする地域社会が将来にわたって持続的に発展していくことに寄与する、以下の3分野の研究 ①公共交通および交通ネットワークに関する研究 ②持続可能な都市や地域の発展促進およびコミュニティの活性化に関する研究 ③地域の個性や魅力を引き出す観光の活性化・推進に関する研究 ※助成金は自己負担金等をあわせて研究費の範囲で、1年度で一定の成果が得られる見込みのあるもの	日本国内の大学・研究機関等に在籍する大学院博士課程在籍者から教員相当までの資格を有する研究者で、2021年3月末現在40歳以下	100万円/件 × 39程度	必着 ※博士後期課程学生可。ただし、本学での経費管理は、研究代表者が専任教職員の場合に限る。	http://www.odakyu-zaidan.or.jp/grant/ig_invite.html#
129	2020/11/30	(公益) サントリー文化財団	2020年度海外出版助成	海外における日本理解を促進するために、以下の通り外国語への翻訳、編集、出版費(印刷費)を大学、社会科学分野) A. 日本語で書かれた優れた研究業績を国際的に発信するもの、 B. 日本について書かれた書籍で、海外における日本理解に資するもの ※対象外となる図書あり。詳細は募集サイトを参照。	・著者、編集者、出版社の担当者、翻訳者 ・2021年4月1日から2023年3月31日までの間に出版予定の図書。 ・日本語以外 ※対象外となる図書あり。詳細は募集サイトを参照。	申請図書の詳細費および出版費、 図書制作にかかる総費用の1/2(≧100万円) ただし英語への翻訳出版は総費用の2/3(≧200万円)を上乗(注)。	消印有効 注: 全額助成ではないため、不足分は応募者で補填のこと。	https://www.suntory.co.jp/snd/publication/#
130	2020/11/30	(公財) SBS 緑田財団	2020 年度物流研究助成	物流分野の振興・発展に資する①学術研究②研究基金、シンポジウム、セミナー等の開催を対象。 ※学術研究のテーマの例: ・物流の効率化を高める取り組み ・物流の安全性の向上と防災・防犯 ・物流の仕組みの改善を通じて地球環境負荷の低減(CO2排出の削減)を図る取り組み等	大学・大学院・その他研究機関に在籍し、物流分野に係る研究活動に従事する個人または団体を対象	年度額50万円/件、総額300万円	消印有効	https://www.sbs-japan.co.jp/skzd/furtheranoo/#
131	2020/11/30	(公財) 医療機器センター附属医療機器産業研究所	2020年度調査研究助成(公募型)リサーチ・アワード(第1期募集)	医療機器産業界の振興・発展に寄与する経済学、経営学、法学、社会学、工学、医学、政治学等の幅広い社会科学系研究テーマ ※詳細は募集サイトを参照	大学・国立研究開発法人等の研究機関に所属する研究者、大学院生、学部生が対象(国籍不限・日本居住者のみ)、主たる研究者を中心とする少人数のグループでの申請も可能(※詳細は募集サイトを参照)	50万円(税込)を基準	必着 大学院生、学部生可。ただし、学生は財団に研究費管理を依頼のこと。	http://www.jaame.or.jp/mnd/rp-grant.html#http://www.jaame.or.jp/mnd/rp-grant.html#
132	2020/11/30	(公財) 電気通信普及財団	2020年度11月シンポジウム・セミナー等開催助成	下記①②に関するもので、新たな活動に取り組み新たな関係経費の一部の補助を必要とするものを対象。営利目的として開催するものは対象外 ①情報通信の発展、普及・振興に関して学術的に寄与する会議等(学術分野) ②情報通信の普及、利活用の振興に社会的に寄与するシンポジウム・セミナー等(社会貢献分野) ※詳細はHP参照	原則、2021年4月から2023年3月31日までの間に開催するもの。オンライン開催も可。	100万円以下/件 × 各分野5件程度		https://www.taf.or.jp/grant-01/#
133	2020/11/30	(公財) 電気通信普及財団	2020年度下半期研究調査助成	情報通信の利用を促進し、情報社会の発展に寄与するために行われる、以下の①)～③)の研究調査。 ①情報通信に関する法律、経済、社会、文化等の人文・社会科学分野 ②情報通信に関する技術分野 ③上記①②の両分野にわたる研究調査	日本の大学等及び研究機関に所属する研究者、もしくは大学院生(博士課程(後期))、個人研究、共同研究とも可。	年間38万～300万円/件	※博士後期課程生可。ただし、本学での経費管理は、研究代表者が専任教職員の場合に限る。	https://www.taf.or.jp/grant-a/#
134	2020/11/30	(一財) 田中貴金属記念財団	2020 年度貴金属に関わる研究助成金	貴金属に関わる新しい技術であること。 製品に革新的な進化をもたらす貴金属に関わる研究・開発であること。 貴金属を利用した新しい製品の研究・開発であること。 (貴金属とは、白金、金、銀、パラジウム、ロジウム、イリジウム、ルテチウム、オスミウムの8元素をさす)	日本国内の教育機関に所属する研究者(ポスドク含む)。 ※締切日は2020年4月1日現在、3歳以下の方を対象。	ブチナチ賞: 500万円 × 1件 田中賞: 200万円 × 1件 シルバー賞: 100万円 × 4件 銅賞: 100万円 × 2件 奨励賞: 30万円 × 複数件	17時まで	https://tanaka-foundation.or.jp/grant/index.html#
135	2020/11/30	(公財) 医療機器センター	2020年度調査研究助成(公募型)リサーチ・アワード(第1期募集)	医療機器産業界の振興・発展に寄与する経済学、経営学、法学、社会学、工学、医学、政治学等の幅広い社会科学系研究テーマ ※詳細はHPに掲載	大学・国立研究開発法人等の研究機関に所属する研究者、大学院生、学部生が対象(国籍不限・日本居住者のみ)、主たる研究者を中心とする少人数のグループでの申請も可能(※詳細はHPを参照)	50万円(税込)を基準	必着 大学院生、学部生可 第1期 2020/7/31 第2期 2020/11/30	http://www.jaame.or.jp/mnd/rp-grant.html#http://www.jaame.or.jp/mnd/rp-grant.html#
136	2020/11/30	(株) リノベス	第50回リノベス研究賞 日本ハム賞	食の未来につながる研究	大学・研究機関に所属する40歳以下の研究者 海外に留学中の方でも申請可 研究室に所属して研究を始めていれば、学部生からでも申請可	研究費50万円(若干名)	24時 ※学部生・院生可。ただし、本学での経費管理は、研究代表者が専任教職員の場合に限る。	https://r.lnoa.jp/2020/09/01/50th_risono_ham/#
137	2020/12/1	(公財) たばこ総合研究センター	2021 年度TASC助成研究	下記①②③のうち、以下の研究分野で、人文科学、社会科学の研究 ①嗜好品、あるいは嗜好品に関連する産業や企業に関する歴史・文化等の研究 ②嗜好品の製造・利用が、人間の心理・行動・価値観・欲求・健康・寿命・あるいは社会に与える影響の研究 ③上記①②、②以外の人文科学・社会科学の分野における嗜好品に関する研究	日本国内の大学、研究機関、博物館等に所属する研究者(非常勤での在職者、大学院生も可)	1件につき原則として80万円、75万円、または100万円。 年間助成総額の上限は原則として、7500万円	消印有効 ※院生可。ただし、本学での経費管理は、研究代表者が専任教職員の場合に限る。	http://www.tasco.or.jp/assist/index.html#
138	2020/12/9	(公財) 精密測定技術振興財団	2021 年度(令和3 年度)の助成	精密測定技術の分野及びその関連技術に関するテーマ 助成対象(詳細はリンク先参照): (1)調査・研究事業 (2)調査及び研究費の助成 (3)以下①の国際会議等関連事業 ①(A)国際会議参加 ②(B)外国語研究奨励	東京都に本部のある大学・公的研究機関に所属する研究者 ※(1)～(4)海外関連事業は大学院生を含むが、指導教員も必要であること。	助成額: (1)250万円以内/件 (2)50万円以内/件で5件前後 (3)50万円以内/件と10件前後	必着 ※(3)の募集期間は以下の通り 前期: 2020/11/1～2021/1/31 後期: 2020/5/1～2021/7/31	https://www.pmtpr-for.jp/application/#
139	2020/12/15	(公財) 喫煙科学研究財団	2021 年度喫煙科学研究助成助成研究①一般研究②若手研究	喫煙等(加齢または嗜好)に関する独創性が高く学術上の意義が大きい科学研究	①一般研究 大学・研究所および病院等に所属する研究者。 ②若手研究 2020年4月1日現在、44歳以下の大学、研究所および病院等に所属する研究者が1人で1件につき。	①一般研究 200万円 × 3年(延長可) ②若手研究 50万円 × 3年(上限) (3年目は100万円に増額する場合あり)	募集期間: 2020/11/7～12/12	https://www.srf.or.jp/category/p-project
140	2020/12/15	(公財) エリザベス・アール・富士財団	令和3年度学術研究助成 ①学術研究助成 ②学術研究特別助成 ③若手研究助成	①②③ともに、以下の研究分野で、主に食品科学の研究に関する研究者及び研究機関を対象とする。 (1)米、麦等に関する研究 (2)米、麦等を原料とする食品の生産・加工・流通・機能性に関する研究 (3)米、麦等を原料とする食品製造における技術の向上発展に関する研究 (4)米、麦等を原料とする食品製造における機械の向上発展に関する研究	①学術研究助成、学術研究特別助成 所属研究機関長の推薦の得られていること。 ③若手研究助成 44歳以下の研究者、下記の条件を満たす1名に助成。 ・研究内容が優れ、かつ、新卒で左記(1)～(4)の研究分野において将来性が見込まれること。 ④以下の研究者、令和3年4月1日現在) ・(1)一般研究 ・(2)若手研究 ・(3)若手研究	①50万円から100万円 ②200万円から100万円に特設されていると認められた者 ③100万円 × 1名 ④200万円 × 1名 ⑤200万円 × 1名 ⑥200万円 × 1名 ⑦200万円 × 1名 ⑧200万円 × 1名 ⑨200万円 × 1名 ⑩200万円 × 1名	申請期間: 2020/11/1～12/15(必着)	http://www.fujizaidan.or.jp/bosyu.html#
141	2020/12/15	(公財) 藤原科学財団	第62回藤原賞 ※選考は以下の分野(数学・物理・化学・工学・生物・医学・農学)に分けて行う。	推薦対象: 自然科学分野に属する基礎科学及び応用化学 ※選考は以下の分野(数学・物理・化学・工学・生物・医学・農学)に分けて行う。	日本国籍を有し(且日本在住の者)、科学技術の発展に卓越した貢献をされた方 ※所属機関長の承認は相当する学識者の推薦要。	賞状、賞牌、副賞1,000万円 × 2件	※所属機関長の承認は相当する学識者の推薦が必要	https://www.fujizai.or.jp/download.html#
142	2020/12/21	(公財) ヒロセ財団	第1回ヒロセ賞	情報・通信・電気・電子工学分野において顕著な業績をあげた日本国籍を有する研究者	推薦基準 (1) 新しい学術を切り拓いたものか(研究の独創性) (2) 他分野の研究に影響を与えたか(研究の波及効果) (3) 若い世代に伝えたものか(啓蒙的貢献)	1賞につき、賞状、賞牌、及び副賞3,000万円を推薦(1件)		https://www.hirose-tsfg.or.jp/#
143	2020/12/22	(公財) セコム科学技術振興財団	学術委員会および科学技術振興事業助成	安全・安心に関する科学技術の振興を目的とする学術・シンポジウム、研究会などの学術委員会、日本研究者や技術者を自国に招き、子供たちの啓蒙・育成を目的とする学術的・社会的な活動、また、研究者の成果発表のための海外派遣費を支援する事業や、若者・子供たちの啓蒙・育成を支援する事業への支援も行う。	国内法人及びそれに準ずる任意団体が主催し、安全・安心に関する科学技術の振興を目的とする委員会であり、国内で開催されるもの(学術、シンポジウム、研究会等)、国際委員会も対象 将来研究者や技術者を自国に招き、子供たちの啓蒙・育成を目的とする委員会や事業も対象 研究者の海外派遣費の支援など人材育成を目的とする事業も対象 ※その他条件はリンク先を参照	最大100万円/件	-2020/8/7(必着) -2020/12/22(必着)	https://www.secomzaidan.jp/jose.html#
144	2020/12/24	(公財) 日本生産性本部	2020 年度生産性研究助成	経営、労働、生産性に関するもの	若手研究者(2020年4月1日現在)40歳未満で、広(経営、労働、生産性)などに関する領域を研究する個人またはグループ(所属、国籍不限)。	50万円または100万円/件 どちらか一つを選択し、応募のこと。 助成件数3件以内。	17時 メールにて受付	https://www.k-academy.jp/researchgrant2020/#

法人名称	団体名	事業名	対象分野	募集対象	助成内容	備考	HP	
145	2020/12/25	(一財)守谷育英会	①自然科学・特種動物に関する基礎研究 ②社会・環境・福祉に関する基礎研究 ③人文・文化に関する基礎研究	①東京圏内の大学もしくは研究機関に在籍、または東京圏内に在籍した大学もしくは研究機関に在籍して、基礎的分野の学術研究に従事する個人(学生は除く) ②原則として満40歳未満(助成金交付の開始時)	年間120万円/件を標準×5~10倍(最大4倍) 総額 3,000万円	清田希功 ※学内特約 2020/12/11 (種別等が得られているため、上記内容の切り捨ては研究機関センターまで行ってください) ※学内申請書(紙)は、研究開発センターに請求のこと。	https://moriana-scholars.or.jp/#	
146	2020/12/25	粉体工学情報センター	2021年度(第17回)粉体工学情報センター研究助成	基礎的な研究分野、特に特位に際する前著・独創的な研究を奨励、研究主題に絞る。 ①食品粉体に関する研究 ②粉体単位位に際する基礎研究	日本の大学・研究機関等に在籍中で、粉体工学関係の研究活動に従事する研究者	助成額 1件 100万円/年 助成件数 10件以内	必着	http://www.icpt.jp/kenkyu/index.html
147	2020/12/25	日本奥山学会	2021年度 日本奥山学会 奥山研究助成金	奥山の保全・育生に資する研究・活動等(奥山生態系、林業、水源、自然環境、奥山利用の歴史、登山、文化、災害等) *奥山・人里を離れた奥山は、要請。	個人・団体が、奥山研究分野の向上発展に寄与する有益な研究・活動等(学学生、院生、ポスト等を含む)	1件あたり10万円	募集期間:2020/11/1~12/25 (印刷有効) ※発令可。ただし、本学の経営管理は、研究代表者が専任教職員の場合に限る	http://okuyama-society.org/#
148	2020/12/31	(公財)日本ゲーム文化振興財団	ゲームクリエイター助成制度	①コンピュータゲームの創作活動を行う者であること。 ②募集年度4月1日時点で年齢35岁以下であること。 ③国内に在住の活動者であること。 ④活動状況及び成果について適正に報告すること。 ※グループの場合、②は代表者の年齢とする。	200万円/まで1件	清田希功(送迎のみ受付) ※学生及び院生可	https://jagamegame.org/support/#	
149	2020/12/31	乳の学術連合	2021年度「乳の学術連合」学術研究	①「牛乳製品健康科学」学術研究 牛乳製品の健康向上に繋がる底層・実用学・食品科学・体育学等の分野の問題に依る基礎研究 ②「乳の社会文化」学術研究 牛乳製品の価値観、日本・アジアにおける牛乳製品の食生活の変化、食文化の発展の可能性に関する「乳」に関する社会的・文化的な学術研究 ③「乳と教育」学術研究 乳を活用した「食」に係る教育の新たな知見に関する学術研究 ※募集テーマ等の詳細は募集ウェブサイト参照。	国内の大学及び短期大学、専修学校、国・地方公共団体の設置する研究所、独立行政法人の研究機関等や学術研究を行っている研究者を含む(学生は除く)。またこれに付随する研究を行っている個人研究者等。	①年間150万円以内(10件程度) ②年間100万円以内(5件程度) ③年間100万円以内(6件程度) ※③を含む。海外派遣費など多額の費用が求められる場合、100万円以内とする。	院生可。ただし、本学での経営管理は、研究代表者が専任教職員の場合に限る	http://m-alliance-milk.jp/koubou/2021/index.html
150	2021/1/12	(公財)吉田秀雄記念事業財団	2021年度(第55次)研究助成	①自由課題 「広告・広報・メディアを中心とするマーケティング及びコミュニケーション」等に関連する研究課題 ②特定課題 ①消費意欲と効果的コミュニケーションを行う方法に関する研究 ②広告・コミュニケーション研究やマーケティング研究の新たな方法論の開発につながる情報技術の活用に関する研究 ③コンテンツがもたらしたインパクトに関する研究 ※詳細は募集ウェブサイト参照	【常勤研究者の部】 大学に在籍する助教以上の常勤研究者(個人またはグループで研究) 【大学院生の部】 修士後進課程に在籍する大学院生(個人またはグループで研究)	【常勤研究者の部】 専任研究:300万円以内/件 嘱託研究:400万円以内/件(10件程度) 【大学院生の部】 専任研究:50万円以内/件 嘱託研究:60万円以内/件(10件程度) ※①②の部と③の部とを提出した研究助成成果の中から、優れた研究を選定し顕彰(賞状・賞金)。	応募期間:2020/12/1~2021/1/12必着 ※発令可(修士後課程)可。ただし、本学での経営管理は、研究代表者が専任教職員の場	http://www.yhml.jp/activity/add/outline.html
151	2021/1/13	(公財)三菱財団	第3回(2021年度)三菱財団文化財修復事業助成	人文科学分野	①文化財保護法第二条第一項に規定される有形文化財のうち、建造物を除く文化財(絵画、彫刻、工芸品、書巻、典籍、石文書その他の有形の文化財)所蔵で表が図によって歴史上または芸術上重要なもののうち(一)所有者資料及びその他の学術上価値の高い歴史資料、以下(美術工芸品)というの修復 ②日本国内に所在する、屋内展示可能なものに限りする。 ③保存、修復に伴う社会的意義の高いものを対象とする。 ④国定・重要文化財(国指定)の修復は対象外とする。	総額約2500万円を予定。応募金額の上限は1件当たり500万円とし、採択予定件数は12件程度を目途。	応募期間:2020年12月16日~2021年1月13日午後5時 ※必着・持込不可 問接経費・一般管理費は助成の対象外とする。	https://www.mitsubishi-zaidan.jp/support/cultural-property.html
152	2021/1/13	(公財)三菱財団	第50回(2021年度)三菱財団人文科学研究助成(①一般助成、②大型課題研究助成)	①②とも、人文科学分野、及びそれに関連する分野からなる、人文社会科学研究全般を対象。 大型課題研究助成については、貴重な専門領域の複数メンバーの共同研究、国内外の社会連携を主とする。また、学際的に、連携してダイナミックに挑戦する提議型の応募に対する助成。 ※詳細は、HP参照。	原則として、特定のテーマへの、個人もしくは少人数のグループまたは法人・団体による研究。隔隔不問。 大型課題研究助成の場合は複数の領域の研究者のチーム。 ※詳細は、HP参照。	助成額:①②を合わせて総額約4000万円を予定 採択条件:①②25~30件程度、うち②は1~25件程度。 応募金額の上限:①500万円/件、②は100万円/件。まで可。	応募期間:2020年12月16日~2021年1月13日午後5時 ※必着・持込不可 問接経費・一般管理費は助成の対象外とする。	https://www.mitsubishi-zaidan.jp/support/humanities.html
153	2021/1/18	(公財)高岡学術奨励基金	令和3年度若手研究助成	①歴史学(考古学、文献史料・絵巻物等の歴史学を含む)、及び美術史学、日本を中心とした国際研究を主な対象、美術史は、日本とそれ以降の陶磁工芸、絵画、彫刻、書物などの調査研究を主な対象とするが、日本以外の歴史学分野の研究も対象として考慮。 ②の明文化に関する国際研究 世界観文明が、現代社会の将来展望を考察する文明史上の調査研究を対象	令和3年4月1日現在満39歳以下の日本国籍を有する者。	1件あたり100万円を上限。 助成総額2300万円程度を予定。	※令和3年度は特定研究助成、実行助成の応募は行いません。	http://www.ooka.or.jp/006_00048/index.html
154	2021/1/20	(公財)藤森科学技術振興財団	2021年度研究助成	環境問題の解決に向けた動機を有する物質、材料、機械、設計、生産、社会システムに関わる革新的な研究(自然科学・工学と社会の学際分野)	日本の大学・研究所等に勤務し、主目的に研究を進めている常勤の研究者、大学院後期課程在籍者およびポストドク	1件100万円 1件以上を予定	(印刷有効) ※学内所属関係の推薦(研究機関長・学長等に依頼してください) 博士後期課程学生可。ただし、本学での経営管理は、研究代表者が専任教職員の場	http://www.fujimori.or.jp/scholarship/requirements.html
155	2021/1/21	(公財)日本生産性本部	2020年度生産性研究助成2次募集	経営、労働、生産性などに関する研究	若手研究者(2020年4月1日において40歳未満で、広く経営、労働、生産性などに関する領域を研究する個人またはグループ(所属、国籍不問)。	①50万円または200万円/件 どちらか一つを選択し、応募のこと。 助成件数:100万円/件(①②)と定めて、1次募集分を含む。	17時 メールにて受付	https://www.kanri.academy.jp/researchgrant2020/
156	2021/1/21	(公財)三菱財団	第50回(2021年度)三菱財団社会福祉事業並びに研究助成	①社会福祉分野 ②社会福祉分野 ③社会福祉分野 ④社会福祉分野 ⑤社会福祉分野 ⑥社会福祉分野 ⑦社会福祉分野 ⑧社会福祉分野 ⑨社会福祉分野 ⑩社会福祉分野 ⑪社会福祉分野 ⑫社会福祉分野 ⑬社会福祉分野 ⑭社会福祉分野 ⑮社会福祉分野 ⑯社会福祉分野 ⑰社会福祉分野 ⑱社会福祉分野 ⑲社会福祉分野 ⑳社会福祉分野 ㉑社会福祉分野 ㉒社会福祉分野 ㉓社会福祉分野 ㉔社会福祉分野 ㉕社会福祉分野 ㉖社会福祉分野 ㉗社会福祉分野 ㉘社会福祉分野 ㉙社会福祉分野 ㉚社会福祉分野 ㉛社会福祉分野 ㉜社会福祉分野 ㉝社会福祉分野 ㉞社会福祉分野 ㉟社会福祉分野 ㊱社会福祉分野 ㊲社会福祉分野 ㊳社会福祉分野 ㊴社会福祉分野 ㊵社会福祉分野 ㊶社会福祉分野 ㊷社会福祉分野 ㊸社会福祉分野 ㊹社会福祉分野 ㊺社会福祉分野 ㊻社会福祉分野 ㊼社会福祉分野 ㊽社会福祉分野 ㊾社会福祉分野 ㊿社会福祉分野	①日本国内において事業なし・研究の継続の拠点を有するもの(国籍不問)。 ※詳細はリンク先参照。	総額900万円(予定)。 1件あたり100万円以内を1次募集分とする。	応募期間:2020年12月24日~2021年1月21日午後5時。	https://www.mitsubishi-zaidan.jp/support/social-welfare.html
157	2021/1/28	(公財)メルコ学術振興財団(新名称:後援財団)	2020年度第三次研究助成(出版助成)	管理会計学及び関連領域の研究成果の出版(紙媒体を含む)。 出版に際して、採択された研究助成金は、本財団の研究費として出版物の仕上り上は1500円	上層150万円/件×若干名 助成総額150万円程度	必着	http://mclco-foundation.jp/app/publication/5633/	
158	2021/1/28	(公財)メルコ学術振興財団(新名称:後援財団)	2020年度第三次研究助成(国際研究交流助成)	管理会計学の研究を促進するための該当する国際研究交流(1)学術会議参加(1週間以内) (2)学術会議参加(2週間以内) (3)学術会議参加(3週間以内) (4)学術会議参加(4週間以内) (5)学術会議参加(5週間以内) (6)学術会議参加(6週間以内) (7)学術会議参加(7週間以内) (8)学術会議参加(8週間以内) (9)学術会議参加(9週間以内) (10)学術会議参加(10週間以内) (11)学術会議参加(11週間以内) (12)学術会議参加(12週間以内) (13)学術会議参加(13週間以内) (14)学術会議参加(14週間以内) (15)学術会議参加(15週間以内) (16)学術会議参加(16週間以内) (17)学術会議参加(17週間以内) (18)学術会議参加(18週間以内) (19)学術会議参加(19週間以内) (20)学術会議参加(20週間以内) (21)学術会議参加(21週間以内) (22)学術会議参加(22週間以内) (23)学術会議参加(23週間以内) (24)学術会議参加(24週間以内) (25)学術会議参加(25週間以内) (26)学術会議参加(26週間以内) (27)学術会議参加(27週間以内) (28)学術会議参加(28週間以内) (29)学術会議参加(29週間以内) (30)学術会議参加(30週間以内) (31)学術会議参加(31週間以内) (32)学術会議参加(32週間以内) (33)学術会議参加(33週間以内) (34)学術会議参加(34週間以内) (35)学術会議参加(35週間以内) (36)学術会議参加(36週間以内) (37)学術会議参加(37週間以内) (38)学術会議参加(38週間以内) (39)学術会議参加(39週間以内) (40)学術会議参加(40週間以内) (41)学術会議参加(41週間以内) (42)学術会議参加(42週間以内) (43)学術会議参加(43週間以内) (44)学術会議参加(44週間以内) (45)学術会議参加(45週間以内) (46)学術会議参加(46週間以内) (47)学術会議参加(47週間以内) (48)学術会議参加(48週間以内) (49)学術会議参加(49週間以内) (50)学術会議参加(50週間以内) (51)学術会議参加(51週間以内) (52)学術会議参加(52週間以内) (53)学術会議参加(53週間以内) (54)学術会議参加(54週間以内) (55)学術会議参加(55週間以内) (56)学術会議参加(56週間以内) (57)学術会議参加(57週間以内) (58)学術会議参加(58週間以内) (59)学術会議参加(59週間以内) (60)学術会議参加(60週間以内) (61)学術会議参加(61週間以内) (62)学術会議参加(62週間以内) (63)学術会議参加(63週間以内) (64)学術会議参加(64週間以内) (65)学術会議参加(65週間以内) (66)学術会議参加(66週間以内) (67)学術会議参加(67週間以内) (68)学術会議参加(68週間以内) (69)学術会議参加(69週間以内) (70)学術会議参加(70週間以内) (71)学術会議参加(71週間以内) (72)学術会議参加(72週間以内) (73)学術会議参加(73週間以内) (74)学術会議参加(74週間以内) (75)学術会議参加(75週間以内) (76)学術会議参加(76週間以内) (77)学術会議参加(77週間以内) (78)学術会議参加(78週間以内) (79)学術会議参加(79週間以内) (80)学術会議参加(80週間以内) (81)学術会議参加(81週間以内) (82)学術会議参加(82週間以内) (83)学術会議参加(83週間以内) (84)学術会議参加(84週間以内) (85)学術会議参加(85週間以内) (86)学術会議参加(86週間以内) (87)学術会議参加(87週間以内) (88)学術会議参加(88週間以内) (89)学術会議参加(89週間以内) (90)学術会議参加(90週間以内) (91)学術会議参加(91週間以内) (92)学術会議参加(92週間以内) (93)学術会議参加(93週間以内) (94)学術会議参加(94週間以内) (95)学術会議参加(95週間以内) (96)学術会議参加(96週間以内) (97)学術会議参加(97週間以内) (98)学術会議参加(98週間以内) (99)学術会議参加(99週間以内) (100)学術会議参加(100週間以内) (101)学術会議参加(101週間以内) (102)学術会議参加(102週間以内) (103)学術会議参加(103週間以内) (104)学術会議参加(104週間以内) (105)学術会議参加(105週間以内) (106)学術会議参加(106週間以内) (107)学術会議参加(107週間以内) (108)学術会議参加(108週間以内) (109)学術会議参加(109週間以内) (110)学術会議参加(110週間以内) (111)学術会議参加(111週間以内) (112)学術会議参加(112週間以内) (113)学術会議参加(113週間以内) (114)学術会議参加(114週間以内) (115)学術会議参加(115週間以内) (116)学術会議参加(116週間以内) (117)学術会議参加(117週間以内) (118)学術会議参加(118週間以内) (119)学術会議参加(119週間以内) (120)学術会議参加(120週間以内) (121)学術会議参加(121週間以内) (122)学術会議参加(122週間以内) (123)学術会議参加(123週間以内) (124)学術会議参加(124週間以内) (125)学術会議参加(125週間以内) (126)学術会議参加(126週間以内) (127)学術会議参加(127週間以内) (128)学術会議参加(128週間以内) (129)学術会議参加(129週間以内) (130)学術会議参加(130週間以内) (131)学術会議参加(131週間以内) (132)学術会議参加(132週間以内) (133)学術会議参加(133週間以内) (134)学術会議参加(134週間以内) (135)学術会議参加(135週間以内) (136)学術会議参加(136週間以内) (137)学術会議参加(137週間以内) (138)学術会議参加(138週間以内) (139)学術会議参加(139週間以内) (140)学術会議参加(140週間以内) (141)学術会議参加(141週間以内) (142)学術会議参加(142週間以内) (143)学術会議参加(143週間以内) (144)学術会議参加(144週間以内) (145)学術会議参加(145週間以内) (146)学術会議参加(146週間以内) (147)学術会議参加(147週間以内) (148)学術会議参加(148週間以内) (149)学術会議参加(149週間以内) (150)学術会議参加(150週間以内) (151)学術会議参加(151週間以内) (152)学術会議参加(152週間以内) (153)学術会議参加(153週間以内) (154)学術会議参加(154週間以内) (155)学術会議参加(155週間以内) (156)学術会議参加(156週間以内) (157)学術会議参加(157週間以内) (158)学術会議参加(158週間以内) (159)学術会議参加(159週間以内) (160)学術会議参加(160週間以内) (161)学術会議参加(161週間以内) (162)学術会議参加(162週間以内) (163)学術会議参加(163週間以内) (164)学術会議参加(164週間以内) (165)学術会議参加(165週間以内) (166)学術会議参加(166週間以内) (167)学術会議参加(167週間以内) (168)学術会議参加(168週間以内) (169)学術会議参加(169週間以内) (170)学術会議参加(170週間以内) (171)学術会議参加(171週間以内) (172)学術会議参加(172週間以内) (173)学術会議参加(173週間以内) (174)学術会議参加(174週間以内) (175)学術会議参加(175週間以内) (176)学術会議参加(176週間以内) (177)学術会議参加(177週間以内) (178)学術会議参加(178週間以内) (179)学術会議参加(179週間以内) (180)学術会議参加(180週間以内) (181)学術会議参加(181週間以内) (182)学術会議参加(182週間以内) (183)学術会議参加(183週間以内) (184)学術会議参加(184週間以内) (185)学術会議参加(185週間以内) (186)学術会議参加(186週間以内) (187)学術会議参加(187週間以内) (188)学術会議参加(188週間以内) (189)学術会議参加(189週間以内) (190)学術会議参加(190週間以内) (191)学術会議参加(191週間以内) (192)学術会議参加(192週間以内) (193)学術会議参加(193週間以内) (194)学術会議参加(194週間以内) (195)学術会議参加(195週間以内) (196)学術会議参加(196週間以内) (197)学術会議参加(197週間以内) (198)学術会議参加(198週間以内) (199)学術会議参加(199週間以内) (200)学術会議参加(200週間以内) (201)学術会議参加(201週間以内) (202)学術会議参加(202週間以内) (203)学術会議参加(203週間以内) (204)学術会議参加(204週間以内) (205)学術会議参加(205週間以内) (206)学術会議参加(206週間以内) (207)学術会議参加(207週間以内) (208)学術会議参加(208週間以内) (209)学術会議参加(209週間以内) (210)学術会議参加(210週間以内) (211)学術会議参加(211週間以内) (212)学術会議参加(212週間以内) (213)学術会議参加(213週間以内) (214)学術会議参加(214週間以内) (215)学術会議参加(215週間以内) (216)学術会議参加(216週間以内) (217)学術会議参加(217週間以内) (218)学術会議参加(218週間以内) (219)学術会議参加(219週間以内) (220)学術会議参加(220週間以内) (221)学術会議参加(221週間以内) (222)学術会議参加(222週間以内) (223)学術会議参加(223週間以内) (224)学術会議参加(224週間以内) (225)学術会議参加(225週間以内) (226)学術会議参加(226週間以内) (227)学術会議参加(227週間以内) (228)学術会議参加(228週間以内) (229)学術会議参加(229週間以内) (230)学術会議参加(230週間以内) (231)学術会議参加(231週間以内) (232)学術会議参加(232週間以内) (233)学術会議参加(233週間以内) (234)学術会議参加(234週間以内) (235)学術会議参加(235週間以内) (236)学術会議参加(236週間以内) (237)学術会議参加(237週間以内) (238)学術会議参加(238週間以内) (239)学術会議参加(239週間以内) (240)学術会議参加(240週間以内) (241)学術会議参加(241週間以内) (242)学術会議参加(242週間以内) (243)学術会議参加(243週間以内) (244)学術会議参加(244週間以内) (245)学術会議参加(245週間以内) (246)学術会議参加(246週間以内) (247)学術会議参加(247週間以内) (248)学術会議参加(248週間以内) (249)学術会議参加(249週間以内) (250)学術会議参加(250週間以内) (251)学術会議参加(251週間以内) (252)学術会議参加(252週間以内) (253)学術会議参加(253週間以内) (254)学術会議参加(254週間以内) (255)学術会議参加(255週間以内) (256)学術会議参加(256週間以内) (257)学術会議参加(257週間以内) (258)学術会議参加(258週間以内) (259)学術会議参加(259週間以内) (260)学術会議参加(260週間以内) (261)学術会議参加(261週間以内) (262)学術会議参加(262週間以内) (263)学術会議参加(263週間以内) (264)学術会議参加(264週間以内) (265)学術会議参加(265週間以内) (266)学術会議参加(266週間以内) (267)学術会議参加(267週間以内) (268)学術会議参加(268週間以内) (269)学術会議参加(269週間以内) (270)学術会議参加(270週間以内) (271)学術会議参加(271週間以内) (272)学術会議参加(272週間以内) (273)学術会議参加(273週間以内) (274)学術会議参加(274週間以内) (275)学術会議参加(275週間以内) (276)学術会議参加(276週間以内) (277)学術会議参加(277週間以内) (278)学術会議参加(278週間以内) (279)学術会議参加(279週間以内) (280)学術会議参加(280週間以内) (281)学術会議参加(281週間以内) (282)学術会議参加(282週間以内) (283)学術会議参加(283週間以内) (284)学術会議参加(284週間以内) (285)学術会議参加(285週間以内) (286)学術会議参加(286週間以内) (287)学術会議参加(287週間以内) (288)学術会議参加(288週間以内) (289)学術会議参加(289週間以内) (290)学術会議参加(290週間以内) (291)学術会議参加(291週間以内) (292)学術会議参加(292週間以内) (293)学術会議参加(293週間以内) (294)学術会議参加(294週間以内) (295)学術会議参加(295週間以内) (296)学術会議参加(296週間以内) (297)学術会議参加(297週間以内) (298)学術会議参加(298週間以内) (299)学術会議参加(299週間以内) (300)学術会議参加(300週間以内) (301)学術会議参加(301週間以内) (302)学術会議参加(302週間以内) (303)学術会議参加(303週間以内) (304)学術会議参加(304週間以内) (305)学術会議参加(305週間以内) (306)学術会議参加(306週間以内) (307)学術会議参加(307週間以内) (308)学術会議参加(308週間以内) (309)学術会議参加(309週間以内) (310)学術会議参加(310週間以内) (311)学術会議参加(311週間以内) (312)学術会議参加(312週間以内) (313)学術会議参加(313週間以内) (314)学術会議参加(314週間以内) (315)学術会議参加(315週間以内) (316)学術会議参加(316週間以内) (317)学術会議参加(317週間以内) (318)学術会議参加(318週間以内) (319)学術会議参加(319週間以内) (320)学術会議参加(320週間以内) (321)学術会議参加(321週間以内) (322)学術会議参加(322週間以内) (323)学術会議参加(323週間以内) (324)学術会議参加(324週間以内) (325)学術会議参加(325週間以内) (326)学術会議参加(326週間以内) (327)学術会議参加(327週間以内) (328)学術会議参加(328週間以内) (329)学術会議参加(329週間以内) (330)学術会議参加(330週間以内) (331)学術会議参加(331週間以内) (332)学術会議参加(332週間以内) (333)学術会議参加(333週間以内) (334)学術会議参加(334週間以内) (335)学術会議参加(335週間以内) (336)学術会議参加(336週間以内) (337)学術会議参加(337週間以内) (338)学術会議参加(338週間以内) (339)学術会議参加(339週間以内) (340)学術会議参加(340週間以内) (341)学術会議参加(341週間以内) (342)学術会議参加(342週間以内) (343)学術会議参加(343週間以内) (344)学術会議参加(344週間以内) (345)学術会議参加(345週間以内) (346)学術会議参加(346週間以内) (347)学術会議参加(347週間以内) (348)学術会議参加(348週間以内) (349)学術会議参加(349週間以内) (350)学術会議参加(350週間以内) (351)学術会議参加(351週間以内) (352)学術会議参加(352週間以内) (353)学術会議参加(353週間以内) (354)学術会議参加(354週間以内) (355)学術会議参加(355週間以内) (356)学術会議参加(356週間以内) (357)学術会議参加(357週間以内) (358)学術会議参加(358週間以内) (359)学術会議参加(359週間以内) (360)学術会議参加(360週間以内) (361)学術会議参加(361週間以内) (362)学術会議参加(362週間以内) (363)学術会議参加(363週間以内) (364)学術会議参加(364週間以内) (365)学術会議参加(365週間以内) (366)学術会議参加(366週間以内) (367)学術会議参加(367週間以内) (368)学術会議参加(368週間以内) (369)学術会議参加(369週間以内) (370)学術会議参加(370週間以内) (371)学術会議参加(371週間以内) (372)学術会議参加(372週間以内) (373)学術会議参加(373週間以内) (374)学術会議参加(374週間以内) (375)学術会議参加(375週間以内) (376)学術会議参加(376週間以内) (377)学術会議参加(377週間以内) (378)学術会議参加(378週間以内) (379)学術会議参加(379週間以内) (380)学術会議参加(380週間以内) (381)学術会議参加(381週間以内) (382)学術会議参加(382週間以内) (383)学術会議参加(383週間以内) (384)学術会議参加(384週間以内) (385)学術会議参加(385週間以内) (386)学術会議参加(386週間以内) (387)学術会議参加(387週間以内) (388)学術会議参加(388週間以内) (389)学術会議参加(389週間以内) (390)学術会議参加(390週間以内) (391)学術会議参加(391週間以内) (392)学術会議参加(392週間以内) (393)学術会議参加(393週間以内) (394)学術会議参加(394週間以内) (395)学術会議参加(395週間以内) (396)学術会議参加(396週間以内) (397)学術会議参加(397週間以内) (398)学術会議参加(398週間以内) (399)学術会議参加(399週間以内) (400)学術会議参加(400週間以内) (401)学術会議参加(401週間以内) (402)学術会議参加(402週間以内) (403)学術会議参加(403週間以内) (404)学術会議参加(404週間以内) (405)学術会議参加(405週間以内) (406)学術会議参加(406週間以内) (407)学術会議参加(407週間以内) (408)学術会議参加(408週間以内) (409)学術会議参加(409週間以内) (410)学術会議参加(410週間以内) (411)学術会議参加(411週間以内) (412)学術会議参加(412週間以内) (413)学術会議参加(413週間以内) (414)学術会議参加(414週間以内) (415)学術会議参加(415週間以内) (416)学術会議参加(416週間以内) (417)学術会議参加(417週間以内) (418)学術会議参加(418週間以内) (419)学術会議参加(419週間以内) (420)学術会議参加(420週間以内) (421)学術会議参加(421週間以内) (422)学術会議参加(422週間以内) (423)学術会議参加(423週間以内) (424)学術会議参加(424週間以内) (425)学術会議参加(425週間以内) (426)学術会議参加(426週間以内) (427)学術会議参加(427週間以内) (428)学術会議参加(428週間以内) (429)学術会議参加(429週間以内) (430)学術会議参加(430週間以内) (431)学術会議参加(431週間以内) (432)学術会議参加(432週間以内) (433)学術会議参加(433週間以内) (434)学術会議参加(434週間以内) (435)学術会議参加(435週間以内) (436)学術会議参加(436週間以内) (437)学術会議参加(437週間以内) (438)学術会議参加(438週間以内) (439)学術会議参加(439週間以内) (440)学術会議参加(440週間以内) (441)学術会議参加(441週間以内) (442)学術会議参加(442週間以内) (443)学術会議参加(443週間以内) (444)学術会議参加(444週間以内) (445)学術会議参加(445週間以内) (446)学術会議参加(446週間以内) (447)学術会議参加(447週間以内) (448)学術会議参加(448週間以内) (449)学術会議参加(449週間以内) (450)学術会議参加(450週間以内) (451)学術会議参加(451週間以内) (452)学術会議参加(452週間以内) (453)学術会議参加(453週間以内) (454)学術会議参加(454週間以内) (455)学術会議参加(455週間以内) (456)学術会議参加(456週間以内) (457)学術会議参加(457週間以内) (458)学術会議参加(458週間以内) (459)学術会議参加(459週間以内) (460)学術会議参加(460週間以内) (461)学術会議参加(461週間以内) (462)学術会議参加(462週間以内) (463)学術会議参加(463週間以内) (464)学術会議参加(464週間以内) (465)学術会議参加(465週間以内) (466)学術会議参加(4				

通番	法人種別	団体名	事業名	対象分野	募集対象	助成内容	備考	HP
169	2021/3/8	(公財)武田科学振興財団	2021年度 ビジナリーリサーチ継続助成(ホップ)	医学 2018年度および2019年度ビジナリーリサーチ助成(スタート)の助成対象研究課題	2018年度および2019年度ビジナリーリサーチ助成(スタート)の補助成者 (ビジナリーリサーチ継続助成ホップへの応募は2回可能) ※詳細はHP参照	1件500万円×10件程度	24時 募集期間: 2021年1月6日(水)10時～ 2021年3月6日(月)	https://www.takeda-sci.or.jp/assist/visionary.continu.html
170	2021/3/8	(公財)武田科学振興財団	2021年度 ビジナリーリサーチ助成(スタート)	医学 我が国の医学分野の進歩・発展に貢献する、将来に向けて夢のある斬新でチャレンジングな研究	国内の大学、研究機関および医療機関に所属する研究者 (大学院生・学生・企業に所属する研究者を除く) ※詳細はHP参照	1件200万円×30件程度	24時 募集期間: 2021年1月6日(水)10時～ 2021年3月6日(月)	https://www.takeda-sci.or.jp/assist/visionary.html#
171	2021/3/10	ニッセイ財団	児童・少年の健全育成 2021年度実証的研究助成	以下の重点募集分野に対する課題を明確にした研究 【第1分野】健全育成のための教育、周知準備を回る分野(教育、予防的対応等を図る分野) 【第2分野】健全育成にとって喫緊の対応を要する分野(徹底的対応等を要する分野) (※詳細はHPを参照)	両分野ともに24時助成 研究者または実証家 【1年助成】 研究者または実証家(大学院博士課程、非常勤も対象) ・複数の研究施設で研究者と実証家の両方が参画のこと ・代表研究者は国籍・所属は不同だが、国内居住であること (※詳細はHPを参照)	【2年助成】3件予定 2021年3月から2年間 1件最大400万円(1年最大200万円) 【1年助成】6～7件予定 2021年3月から1年間 1件最大100万円	消印有効 博士後期課程学生可。ただし、本会での授業料等は、研究費表が専任教職員の場合に限り、	http://www.nihonseimeizaidan.or.jp/index.html#
172	2021/3/15	(公財)武田科学振興財団	2021年度 ライフサイエンス研究助成	理/工/農等 生命科学分野の進歩・発展に貢献し、人間の健康増進に寄与する独創的な研究	2021年4月1日現在の年齢が満45歳未満の方。 国内の医学・歯学・薬学系以外の大学・学部、研究機関および高等専門学校に所属する生命科学分野の研究者。 (大学院生、学生、企業に所属する研究者を除く) ※詳細はHP参照	1件 200万円×40件程度	24時 募集期間: 2021年1月6日(水)10時～ 2021年3月15日(月)、要所属部門長からの推薦(推薦者1名あたり1件まで)	https://www.takeda-sci.or.jp/assist/lifescience.html#
173	2021/3/15	(公財)武田科学振興財団	2021年度 ライフサイエンス研究継続助成	理/工/農等 2018年度および2019年度ライフサイエンス研究助成の助成対象研究課題	2018年度ライフサイエンス研究助成の補助成者で2020年度未応募者 2019年度ライフサイエンス研究助成の補助成者 (ライフサイエンス研究継続助成への応募は1回限り) ※詳細はHP参照	1件 300万円×5件程度	24時 募集期間: 2021年1月6日(水)10時～ 2021年3月15日(月)	https://www.takeda-sci.or.jp/assist/lifescience.continu.html
174	2021/3/15	(公財)武田科学振興財団	2021年度 医学系研究継続助成	医学 2018年度および2019年度医学系研究助成(がん領域、精神・神経・脳領域、感染領域、基礎、臨床)の助成対象研究課題	2018年度医学系研究助成の補助成者で2020年度未応募者 2019年度医学系研究助成の補助成者 ※詳細はHP参照	1件 300万円×30件程度	24時 募集期間: 2021年1月6日(水)10時～ 2021年3月15日(月)	https://www.takeda-sci.or.jp/assist/medicine.continu.html
175	2021/3/15	(公財)武田科学振興財団	2021年度医学系研究助成	医学分野の進歩・発展に貢献する独創的な研究。 領域は以下の通り。 ①がん領域(①-1:基礎、①-2:臨床) ②精神・神経・脳領域 ③感染領域 ④基礎(①-②-③以外) ⑤臨床(①-②-③以外)	2021年4月1日現在の年齢が満45歳未満の方。 本研究所(取り組む、国内の大学医学部および大学の医学系研究部門またはその他の医学系研究機関)に所属する研究者。 (大学院生、学生、企業に所属する研究者を除く) ※詳細はHP参照	1件 200万円×240件程度 ※①～⑤の領域の採択件数は各応募数の比率配分で決定	24時 募集期間: 2021年1月6日(水)10時～ 2021年3月15日(月)、要所属部門長からの推薦(推薦者1名あたり1件まで)	https://www.takeda-sci.or.jp/assist/medicine.html#
176	2021/3/15	(公財)武田科学振興財団	2021年度ハイス新感染症研究助成	医/歯/薬/理/工/農等 人間にとって脅威となりうるハイス新感染症の対策に必要な基礎研究、臨床研究、疫学・社会医学的研究等 ※ハイス新感染症とは、「予防法、治療法が確立されておらず、グローバルな観点から人々の健康に大きな脅威となり、かつ世界の医療、社会・経済活動に甚大な影響を及ぼしうる新感染症」と定義します。	2021年4月1日現在の年齢が満55歳未満の方。 国内の大学、研究機関、医療機関および高等専門学校に所属する研究者。 (大学院生、学生、企業に所属する研究者を除く) ※詳細はHP参照	1件 1,000万円×10件程度	24時 募集期間: 2021年1月6日(水)10時～ 2021年3月15日(月)、要所属部門長からの推薦(推薦者1名あたり1件まで)	https://www.takeda-sci.or.jp/assist/high-risk.html#
177	2021/3/22	(公財)武田科学振興財団	2021年度薬学系研究継続助成	薬学 2018年度および2019年度薬学系研究助成の助成対象研究課題	2018年度薬学系研究助成の補助成者で2020年度未応募者 (薬学系研究継続助成への応募は1回限り)	1件 300万円×5件程度	24時 募集期間: 2021年1月6日(水)10時～ 2021年3月22日(月)	https://www.takeda-sci.or.jp/assist/pharmacology.continu.html
178	2021/3/22	(公財)武田科学振興財団	2021年度薬学系研究助成	薬学 薬学分野の進歩・発展に貢献する独創的かつ先駆的な研究	2021年4月1日現在の年齢が満45歳未満の方。 国内の大学、研究機関、医療機関および高等専門学校に所属する研究者。 (大学院生、学生、企業に所属する研究者を除く) ※詳細はHP参照	1件 200万円×40件程度	24時 募集期間: 2021年1月6日(水)10時～ 2021年3月22日(月)、要所属部門長からの推薦(推薦者1名あたり1件まで)	https://www.takeda-sci.or.jp/assist/pharmacology.html#
179	2021/3/22	(公財)武田科学振興財団	2021年度生命科学系研究助成	医/歯/薬/理/工/農等 生命科学分野における新たな発見に貢献し、当該分野の進歩・発展の基盤となる独創的な研究	2021年4月1日現在の年齢が満55歳未満の方。 国内の大学、研究機関、医療機関および高等専門学校に所属する研究者。 (大学院生、学生、企業に所属する研究者を除く) ※詳細はHP参照	1件 1,000万円×30件程度	24時 募集期間: 2021年1月6日(水)10時～ 2021年3月22日(月)、要所属部門長からの推薦(推薦者1名あたり1件まで)	https://www.takeda-sci.or.jp/assist/life.html#
180	2021/3/22	(公財)武田科学振興財団	2021年度 特定研究助成	医学 我が国の医学の発展に向け、研究機関が能力をあげて取り組む共同研究(学内または複数の機関の融合研究)	国内の研究機関を対象。 申請は1機関1件(学内締切有り) 研究者個人の研究は対象外。 ※詳細はHP参照	1件5,000万円以内×15件程度 (総額5億円)	24時 募集期間: 2021年1月6日(水)10時～ 2021年3月22日(月) ※申請は1機関1件につき、学内締切:2021年3月5日(金)とする。	https://www.takeda-sci.or.jp/assist/special.html#
181	2021/3/31	(一財)山下太郎顕彰育英会	第32回山下太郎学術研究奨励賞	秋田県出身または秋田県内の研究機関に所属する、学術研究を行っている研究者、研究団体(研究分野の指定なし)	次の3つの条件をすべて満たしている個人とする。 (1)秋田県出身、又は秋田県内の研究機関等に所属する者 (2)令和3年4月1日現在において満40歳未満である者 (3)専攻する学術分野において独創的で優れた業績をあげ、周知として最近5年間に専門の学術研究誌等に発表するか、権威ある学術大会・発表会等において入賞・入選等の実績がある者	受賞者数は2名以内とし、1名につき表彰料と副賞100万円を授与。	募集期間:2021/3/1～3/31(必着) ※学内締切:2021年3月15日(推薦料に限りがあるため)	http://yamaku.jp/archives/1313.html#
182	2021/3/31	(公財)ポーラ伝統文化振興財団	第41回伝統文化ポーラ賞	わが国の無形の伝統文化の保存・振興をはかるため、伝統工芸技術、伝統芸能、民謡芸能・行事の各分野で伝承・振興活動および保存・研究活動に貢献し、今後も活躍が期待できる個人または団体に対し、更なる活躍と業績の向上を奨励することを目的とする	以下の領域区分における他賞(自賞は除外) ①造形賞 ②奨励賞 ③地域賞	①賞牌、賞金100万円(特に技芸人など、業績を持つ個人または団体には大賞(賞牌、賞金150万円)を表彰) ②賞牌、賞金50万円 ③賞牌、賞金50万円	消印有効 自賞は除外	http://www.polaclub.or.jp/pro-motion/polaaward.html#
183	2021/3/31	(公財)医療機器センター附属医療機器産業研究所	2021年度調査研究助成【公募型】リサーチペーパー】募集(第13期募集)	医療機器産業界の振興・発展に寄与する経済学、経営学、法学、レギュラトリーサイエンス、歴史学、政治学等の幅広い社会科学系研究テーマ ※詳細は募集要項HP参照	大学・国立研究開発法人等の研究機関に所属する研究者、大学院生、学部学生が対象(国籍不問・日本居住者のみ)。 また、その研究費を中心とする少人数のグループでの申請も可能 ※詳細は募集要項HP参照	50万円(税込)を基準	必着 大学院生、学部学生可 第14期 2021/07/31 第13期 2021/11/30	http://www.jaame.or.jp/mdsi/rp-grant.html#http://www.jaame.or.jp/mdsi/rp-grant.html